令和８年第 10 回天草市教育委員会定例会会議録

1　期　日　令和８年７月 22 日（水）午後４時開会

2　場　所　天草市役所　庁議室

3　本会議に出席した教育委員等

教　育　長	平　田　浩　一	委　　員	吉　森　啓　司
委　　員	行　合　八恵子	委　　員	池　崎　教　授
委　　員	田　中　とも子	委　　員	小　林　景　子

4　本会議に出席した事務局職員

教育部長	新　木　健　一	教育総務課長	福　田　　稔
学校教育課長	蓮　池　貴　司	生涯学習課長	奥　山　紀　子
学校給食課長	宮　﨑　奈　美	文化課長	谷　口　哲　也
学校教育課審議員	松　本　祥　司	学校教育課審議員	鶴　田　美　紀
教育総務課課長補佐	正　村　謙　一	学校教育課課長補佐	宮　本　美　香
学校教育課教務係長	中　原　静　也	生涯学習課課長補佐	坂　本　真理子
生涯学習課中央図書館庶務係長	吉　田　悦　子	学校給食課課長補佐	袋　田　一　貴
文化課課長補佐	松　下　慎　司	文化課文化振興・文化財係長	松　本　博　幸
教育総務課課長補佐	松　下　美　紀		

5　本会議に付した議題等

（１）議題

議第 48 号　天草市文化財保護審議会への諮問について

（２）協議・報告

（１）令和８年第４回市議会定例会一般質問の概要について

（２）令和８年８月行事予定について

6　会議の概要

（１）開会

平田教育長：　ただ今から、令和８年第 10 回天草市教育委員会定例会を開催する。傍聴人がいないことを確認する。

（２）前回会議録の承認

平田教育長：　前回定例会及び臨時会の会議録であるが、何か意見はないか。なければ承認してよろしいか。

（全員承認する）

（３）教育長報告

平田教育長：　７月４日には天草市社会を明るくする運動標語・作文コンテスト表彰式が開催された。多くの応募があり、表彰式では入賞した小・中学生の力強い作文発表があった。６日からは小中学校適正規模適正配置に関する保護者との意見交換会が始まり、現在、８地区で開催し、多くの意見をいただいているところである。16 日には幼保小が連携・協働し、子どもの学びの連続性を確保するとともに地域全体で子どもの育ちを支える基盤づ

くりを目的に、幼保小の管理職が一堂に会する研修会を初めて開催した。24 日にはエンシニータス市との姉妹都市教育交流事業訪問団を受け入れる。30 日までの７日間、中学生やホストファミリーとの交流を通していろんな体験をしていただくこととしている。各小中学校園は 17 日に終業式を終え夏休みに入っているところで、毎日暑い日が続いているが、事故なく過ごしてもらいたいと考えている。

（４）議題

議第 48 号　天草市文化財保護審議会への諮問について

平田教育長：　事務局より説明をお願いする。

谷口文化課長：　本件については、附属機関への諮問事項については天草市教育長に対する事務委任規則第２条第１項第15号の規定により、教育委員会の議決を経る必要があるため、お諮りするものである。今回、２件の市指定文化財について現状変更許可の申請が提出されているため、それぞれ説明を行う。１件目は下浦町船場に所在する天然記念物「下浦船場天満宮の大楠」、申請者は管理責任者である船場区である。当該文化財は下浦町船場地区にある天満宮の境内にある楠の大木で、市道に隣接しており、樹木が成長して道路上にも伸びていることから枯枝が道路上に落下するなどの現状となっている。また、付近の電線にも影響しているので、安全確保のため、枯枝を中心に伐採・剪定を行う内容となっている。次に、２件目は本渡町本戸馬場に所在する史跡「木山弾正の墓」で、申請者は、所有者である個人である。当該文化財は、天草キリシタン館と明徳寺の間にある共同墓地の一角に所在する。現状変更の内容は、資料の写真の赤い線で示す箇所の法面から土砂が流出して、史跡の範囲内である墓所に堆積するため、堆積した土砂を撤去し、法面を自然石と間詰めコンクリートによる石積みの壁面とする土留め工事を行うものである。また、文化財の説明板を設置するにあたり、アンカーボルトを用いて地面に固定するため、ともに史跡に影響を与える行為として現状変更の許可を求めるものである。文化財の現状及び保存に影響を及ぼす現状変更許可行為については、天草市文化財保護条例第12条第１項の規定により、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならないと定められており、許可の判断を行うにあたり、附属機関である天草市文化財保護審議会に諮問し、専門的意見を徴収するものである。

平田教育長：　委員の方からご質問、ご意見等ないか。

田 中 委 員：　ここに古い冊子があり、平成元年に本渡市教育委員会が発行したものである。この中には下浦の大楠について話が載っている。それから木山弾正については、木山弾正の奥方お京の方が加藤清正と戦って、兜が取れたという兜梅の話が載っている。昔話にも関係するような史跡や天然記念物を後世に残しておくのはとても大切なことだと思う。

行 合 委 員：　木山弾正の墓に訪れる方はいらっしゃるのか。

谷口文化課長：　共同墓地であり、歴史に興味のある方は訪れる。

池 崎 委 員：　私もお寺なので思うが、墓地を扱う時はきちんとお経をあげたり、お参りをされた方がいい気がする。あまり粗雑に工事をすることのないようにしていただきたい。

松本文化課文化振興・文化財係長：　文化財はいろんな思いが詰まって、いろんな方々が関わってきたものであるため、礼を欠かさぬように、特にお墓はなおさらかと思う。今回、行為者の方はこのお墓の所有者、個人の方になるが、私どもの方からもお声かけはさせていただきたい。

吉 森 委 員：　大楠の剪定は４か所ということだが、全国的に倒木の事故もあっているため、管轄されているところは定期的に点検をしてほしい。

平田教育長：　他になければ、議第 48 号については承認してよろしいか。

（全員承認する）

（５）協議・報告

（１）令和８年第４回市議会定例会一般質問の概要について

平田教育長：　事務局より説明をお願いする。

福田教育総務課長：　令和８年第４回市議会定例会は６月８日に開会、６月26日までの19日間の日程で開催された。一般質問については、６月22日、23日、26日の３日間、12名の議員が登壇され、うち教育委員会関係では、生嶋議員、植田議員、蓑田議員、及び五通議員の計４名から質問があった。内容は、生嶋議員から「高校教育改革先導拠点校がある自治体独自の支援について」、植田議員から「本市が保有する未活用施設の維持管理及び利活用について」の中の「旧本渡南幼稚園・旧亀場幼稚園の適正管理と今後の利活用について」と「本市の基幹産業である一次産業の魅力化について」の中の「学校給食における地産地消の推進について」、蓑田議員から「子育て支援の拡充について」の中の「中学校の学校給食無償化について」、五通議員から「アンコンシャス・バイアスに関する取組について」の中の「小・中学校、幼稚園、保育現場における教職員向けの研修や児童生徒に対する教育の現状について」と「今後の取組みについて・教育長の思いについて」であった。質問の趣旨や答弁内容等については、資料に掲載のとおりである。

行合委員：　本渡北小学校とあまくさ幼稚園（旧本渡北幼稚園）の複合化も検討しているということだが、どのような計画なのか、概略を教えていただきたい。

福田教育総務課長：　現在、本渡北小の建て替えを検討するにあたり、可能性として今のあまくさ幼稚園を含めたところで、建て替えの検討を行っている。どういう方向性に進むかというのは決定していないが、その可能性があるため、そういうふうになった場合には、南幼稚園も活用する形も検討していくという答弁である。

平田教育長：　天草工業高校が国の支援を受けて教育改革を推進されており、施設が充実すると思う。県立学校ではあるが、天草市も一緒になってやっていかなければいけないし、小中学校と工業との連携というのも今後考えていかないといけない。夢が広がるような感じがする。

池崎委員：　牛深高校も幼保小中連携で、今年も一緒に取り組みをしたいと高校から提案があっているので、今までなかったような連携は魅力的である。アンコンシャス・バイアスについても勉強したが難しい。普通だと思っていることが普通ではないということ、デリケートな問題だと思う。

松本審議員：　牛深高校のマラソン大会に参加した。牛深中学校と牛深東中学校が一緒に取り組んだが、高校生から中学生まで走るので、距離はチャレンジコースやエキスパートコースなどいろいろ選べて、地域の方がたくさん応援に来られていて、とてもいい大会であった。自分で選んだコースを走れるのでとても生き生きしていたと思う。今年は牛深小も牛深東小も一緒にやると決められていて、楽しみである。

（２）令和８年８月行事予定について

平田教育長：　事務局より説明をお願いする。

福田教育総務課長：　８月の行事予定については、１日に天草ほんどハイヤ祭り、道中総踊りが予定されている。４日から６日にかけて、天正遣欧使節ゆかりの地首長会議・国内交流事業が本市において開催される。８月は夏休み期間中であり、教職員等の各種研修が計画されており、３日に初任者研修、19日午前に教職員全員研修、午後からはＧＩＧＡスクール体験学習部会研修、20日にはＩＣＴ研修会が予定されている。７日天草郡市人権教育研究大会、16日は牛深地区の二十歳のつどいとなっているので、ご出席方よろしくお願いする。８月10日、12日から14日の４日間は小中学校の閉庁日となっている。次回の教育委員会定例会は８月17日である。また、６日に第１回点検評価員会議、20日に学校給食食物アレルギー対応委員会、24日には第２回教育振興審議会を開催予定である。最後に市議会定例会が８月25日から、来月18日までの25日間の会期で開催される。

7　その他

平田教育長：　その他で事務局や委員から何かないか。

谷口文化課長：　天正遣欧使節ゆかりの地首長会議・国内交流事業についてお知らせする。本事業は長崎県の大村市や西海市など８つの自治体で構成する首長会議の主催で、昨年度はイタリアへの海外派遣事業を実施したが、今年度は天草市において国内交流事業を開催する。今回の国内交流事業には８自治体から40人の中学生が参加し、引率者は15人、本市からは河浦中学校の生徒５人が出席する。日程は８月４日から６日までの２泊３日、宿泊は天草町にあるブルーアイランド天草である。主な内容については、初日４日の午後に開会行事を行い、オリエンテーション、交流会、研究発表を実施する。２日目には﨑津集落や天草コレジヨ館の見学、ブルーアイランドでのお魚さばき体験を実施予定で、﨑津集落は河浦中学校の観光ボランティアガイドの皆さんに案内いただく。最終日の６日に終了式を行い、解散となる。今回、河浦中学校の生徒も参加する。

奥山生涯学習課長：　本日配布の図書館アンケート結果について説明する。まず、利用者アンケートだが、対象となるのは天草市立中央図書館、牛深図書館、御所浦図書館、河浦図書館、あまくさ市電子図書館の５つの図書館の利用者のアンケートの分析結果であり、合計282人に回答いただいた。もう一つは、天草市子どもの読書活動アンケートで、市内の各小中学校、保育所、幼稚園の保護者に回答をいただいた。あと、教職員の皆様にも協力いただき、令和８年１月23日から３月13日までの期間、ウェブによるアンケートを行い、4,157人に回答いただき、その分析内容についてまとめたものになる。これらのアンケートを天草市図書館の充実、サービス向上を目指して役立てていく予定としている。

小林委員：　図書館で中学生がタブレットで勉強する際のネット環境について、以前、尋ねたときにネット環境が良くなる話を聞いていたが、その後、進捗はいかがか。夏休みにタブレット端末を持って宿題などもできるのか。

吉田中央図書館庶務係長：　これまではくまもとフリーWi-Fiだけだったが、新たにあまくさシティWi-Fiを開設したので、少しでも環境が良くなるかと思っている。

行合委員：　デジタル貸出カードの利用率はどうか。

吉田中央図書館庶務係長：　令和６年度はアンケートの対象者が幼稚園、保育園、保護者の方が少なかったので、電子図書館を利用する方が少なかった。今回400人以上の保護者にアンケートを取っており、その方たちがほとんど使ってないという統計が出たので、今後のサービス向上に役立てていきたい。

行合委員：　小中学校の水泳について、授業数が減ってきていて、高校生の水難事故も多い。スイミングスクールに通っている子は25メートルが泳げるが、泳げない子も多い。その辺の対策はいかがか。

松本審議員：　プールの時数は減らしていないが、熱中症アラートなど、時数を確保していても泳げない。夏休みのプール開放もコロナを機に保護者へ監視の依頼ができなくなっている。

行合委員：　都会ではプールを改修するより民間施設を利用したりしている。水難事故を防ぐための講習会をしていただければいいのではないか。これだけ水難事故が多いのであれば、溺れた時の浮き方とか、自分を守る方法を聞いて、見て、知るだけでも違うと思う。

8　閉会

平田教育長：　以上をもって、本日の会議を閉じる。大変お疲れさまでした。